

「柏市図書館のあり方」策定までのプロセス

未来の柏の図書館について語り合おう！（全5回）

市民活動やコミュニティ活動に積極的な市民の皆さまは、現在の図書館にはどのような課題があると考えているのか、また、未来の図書館に何を求めているのか。活動の拠点に訪問し、ワークショップ形式でご意見を伺いました。

7/29（日）パレット柏（市民活動の拠点）

8/9（木）Noblesse Oblige（Nob）（コワーキングスペース）

8/19（日）手作り科学館Exedra（大学院生や社会人が作った科学コミュニティの場）

9/19（水）UDCK（柏の葉アーバンデザインセンター）（公民学連携によるまちづくりの拠点）

10/9（火）高柳コミュニティカフェ「茶論（さろん）」（地域の多世代交流の場）



柏駅ダブルデッキ・ライブラリーフェス

市内で最も人通りが多いと考えられる、柏駅東口のダブルデッキを会場に「柏駅ダブルデッキ・ライブラリーフェス」を10月5日（金）、6日（土）の2日間にわたり開催しました。

このイベントの中で、現在図書館を利用していない方も含めた幅広い市民の方へ、「図書館の基本機能にプラスして求める新しい機能とは？」と題し、シールアンケートを行い、市民の皆さまが求める図書館の新しい機能について調査を行いました。また、併せて図書館に馴染みのない市民に、図書館を味わっていただく各種企画を行いました。



未来の柏の図書館像を考えるワークショップ（全4回）

年齢や立場が異なるメンバーが、まち歩きやストーリー作りなどを一緒に行うことで、〈私たちごと〉として課題の発見や新しいアイデアの創造を行いました。様々な物語を参加者で共有することで、未来の図書館のイメージをふくらませながら議論を深めていきました。

10/7（日）中高生ワークショップ

「いまの中高生の求める居場所とは？」

10/20（土）第1回ワークショップ

「まちから考える未来の柏の図書館像」

11/11（日）第2回ワークショップ

「図書館から生まれるわたしたちのストーリー」

12/22（土）第3回ワークショップ

「柏市図書館のあり方（案）の読書会」



案の更新と情報発信

議論の積み上げと深化のため、いただきましたご意見やご提案を参考に「柏市図書館のあり方(案)」の更新を3回行い、パブリックコメントを実施しました。また、今回の検討の報告や進捗状況等については、市のホームページのほか、FacebookやTwitterで発信しました。なお、この「かしわストーリー」は市内30箇所超の施設で配布し、市民の皆さまへお知らせしました。

柏市教育委員会 生涯学習部生涯学習課

〒277-8503 千葉県柏市大島田48番地1 沼南庁舎3階

電話：04-7191-7393



柏市ホームページ：<http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/280700/p046994.html>

Facebookページ：<https://www.facebook.com/kashiwa.futurelibrary>

Twitterページ：https://twitter.com/kashiwa_futurel